

広 聴

7会場でガラス張り公開市長室

問い合わせ 秘書室（☎⑨215）

8月2日(木)、西公民館からスタート

市長をはじめとする市の幹部と市民の皆さんが意見交換する「ガラス張り公開市長室」を、8月2日の西公民館を皮切りに、市内の公民館など7会場で行います。音声聞き取りにくい人のために、全会場に要約筆記を配置し、話している内容が分かるようにします。日程は下の表のとおりです。



昨年、総合福祉センターで開催されたガラス張り公開市長室。最多の約150人が訪れた

市長室では、市民と行政が幅広い分野にわたって建設的な意見交換をし、より良い総社市を実現していくための会にしたいと考えています。意見交換のテーマ

■開催日程

月 日 (曜)	会 場	時 間
8月 2日(木)	西公民館	19:00 ~ 20:30
8月 3日(金)	東公民館	
8月 7日(火)	昭和公民館	
8月 9日(木)	清音公民館	
8月 10日(金)	池田分館	
8月 16日(木)	山手公民館	
8月 17日(金)	総合福祉センター	

マラソン

改めて結ばれた仙台市との絆

問い合わせ そうじゃ吉備路マラソン推進室（☎⑨8375）

マラソンに関する連携協定を5年間延長

宮城県仙台市と総社市は、平成25年に締結した仙台国際ハーフマラソン大会とそうじゃ吉備路マラソンの連携協定を、5年間延長することに合意。5月21日、東京都内で仙台市の郡和子市長と片岡市長が協定書に調印しました。

この協定は、東日本大震災で両親を亡くした宮城県内の震災孤児を支援する「そうじゃ・宮城つ子基金」

がきっかけとなり締結。締結にあたり郡市長は「互いのまちを行き来すること、地域活性化につながる」と、片岡市長は「マラソンの運営面で学ぶことが多い。震災の教訓も学ぶことができる」と述べ、両大会の関係を強化し盛り上げていくことを約束しました。

毎年、仙台国際ハーフマラソン大会の2キロコースと、そうじゃ吉備路マラソンの3キロコースの部に、両市の中学生が参加しています。この5年間で40人の中学生が交流を深めました。



協定書を手を握るを交わす郡市長と片岡市長

総社市・セブニーイレブン シニア向けお仕事説明会 第2弾

市と株式会社セブニーイレブン・ジャパンは、高齢者の雇用に関する協定を締結し、4月にシニア向けお仕事説明会を開催しました。説明会には、23人が参加。4人が市内で就職しています。

第2弾は、市シルバー人材センター説明会も開催します。参加者にはセブニーイレブンオリジナルのお菓子をプレゼント。レジ打ちや商品の袋詰めなどを体験してみませんか。ぜひお越しください。

- 日時 7月18日(水)、午後1時30分から4時まで
- 場所 総合福祉センター
- 対象 市内に在住の55歳以上の人
- 申込先・問い合わせ 長寿介護課地域ケア推進係（☎⑨8373）

空き家対策をみんなで考える「そうじゃ空き家対策・利活用セミナー」を開催

参加料 無料

市と株式会社LIFULLは3月26日、空き家の利活用などを通じて豊かなまちをつくることを目的として、協定を締結しました。

協定締結後初めての事業として、空き家対策・利活用セミナーを開催します。ジャーナリストの三星雅人さんが、空き家の活用事例や相続などについて講演します。

- ☞日時 7月21日(土) 午後1時30分から3時30分まで
- ☞場所 総合福祉センター
- ☞内容 三星雅人さんの講演、空き家の利活用事例の紹介など
- ☞問い合わせ 人口増推進室（☎⑨8308）



は、ぜひお越しください

LIFULLは、さまざまな住生活情報サービスを提供するなかで、不動産・住まいに関する知識や、自治体が運営する空き家・空き地バンクの情報を集約する情報プラットフォーム「LIFULL HOME'S 空き家バンク」を活用して、総社市の空き家情報を全国発信しています。

全国から行政視察が続々

平成29年度の視察件数は112件

昨年度の行政視察件数がまとまりました。

最多は、「障がい者福祉」で31件の視察がありました。これは一昨年度と比較して10件の増加。平成23年4月に始まった障がい者の就労者数1000人を目標とした「障がい者千人雇用」を昨年5月に達成し、メディアに大きく取り上げられるなど、福祉先駆都市として注目された結果が反映されました。

その次に多かった分野は「高齢者支援」。市内131カ所で約2000人が取り組んでいる百歳体操や、60歳からの人生設計所をはじめとする生涯現役促進地域連携事業関連の視察でした。

3番目は「誰もが行きたくなる学校づくり」。市では、ピア・サポートや共同学習などを通じて、生徒指導・学習指導を行う「誰もが行きたくなる学校づくり」を行っています。小中学校ともに不登校率が全国平均を下回るなど、成果をあげています。

これからも総社流施策に取り組むことで、総社市を全国に発信していきます。

問い合わせ 政策調整課（☎⑨8213）

■主な行政視察内容

順位	内 容
1位	障がい者福祉
2位	高齢者支援
3位	誰もが行きたくなる学校づくり
4位	雪舟くん 子ども・子育て支援
6位	ひきこもり支援
7位	英語特区 その他教育
9位	健康推進事業 生活困窮者支援
	ごみ問題対策